

知っておくと
便利な！

NDC(日本十進分類法)

NDCとは…

日本の図書館で広く用いられている本の分類方法のことです。背表紙に貼られているラベルに書かれた数字を指しています。数字ごとに意味があり、それを知っていると本が見つけやすくなりますよ！



0類 総記

図書館学に関する本が多くあります。その他にも百科事典や年鑑などの本があり、特定の分野に収まらない本たちがここに集まります。



4類 自然科学

化学や生物などの理科科目や数学に関する本が集まってるで！医学書とかもここにあるで！宝庫やわ、たまらんわ〜♡



1類 哲学

哲学者に関する本はもちろん、人間関係や恋愛などの様々な悩みを抱えた時に役立つ資料がありますよ。



5類 技術・工学

建築や電気関係、土木などの本だけでなく、裁縫や料理などの本もここにあるわ。メイクなど美容関係もここだよ。



8類 言語

日本語や英語、中国語などの様々な国の言語に関する本がある。小論文の書き方などの本もあるから必見だ。



2類 歴史

日本史や世界史のような歴史の本だけでなく、個人の伝記や地理に関する資料もあるんだ。旅行関係の本もあるよ。



6類 産業

農業や水産業などに加え、ペットなどの動物に関する本があるぜ。商売や鉄道の本もあるから興味深いな！



9類 文学

日本や海外の小説、エッセイや紀行文といった読み物が集まっている。短歌や文学作品の解説などもあるから面白いよ。



3類 社会科学

法律やビジネスに関する本があり、社会に出て役立つ本があるよ。他にも教育関係や伝統行事などの資料も！



7類 芸術・美術

絵画や工作、音楽などの芸術にまつわる本が並んでいます。スポーツや芸能の本もここに入っていますよ。



NDCの分類について解説してくれている子たちは、佐伯図書館のオリジナルキャラクターです！この子たちと一緒に楽しく図書館の分類について学んでみませんか♪

制作：三浦造船佐伯図書館(佐伯市立佐伯図書館)